

小江戸かわごえ動物愛護推進員だより



飼い猫は、室内飼いと放し飼いのどちらが幸せ？

「飼い猫を家の中だけで飼うなんてかわいそう。

悠々自適に外に出て過ごす方が猫らしい生活だ。」

このような意見を耳にすることがありますが、これらは本当に猫にとって幸せでしょうか？

川越市では、年間545頭の猫が野外で亡くなっています。（2020年度）これらには交通事故による死亡も含まれます。また、事故に合わなかったとしても、外にはたくさんの危険があります。

- ケンカ等によるケガ、感染症や伝染病をもらうリスク
- お家に帰ってこない、虐待事件に巻き込まれる
- 外での排泄による近隣トラブル（猫が被害を受ける場合もあります。）

大切な家族の一員の飼い猫を守るために、完全室内飼いを勧めます。

また、不妊・去勢手術をしていない猫は発情期に伴い外に出たがるため、不妊・去勢手術も受けさせましょう。

猫は交尾の刺激で排卵するため、1回の交尾で確実に妊娠します。

放し飼いから室内飼いは難しい？

1週間～1ヶ月はキャットケージ（2～3段）で生活させて、外の生活を忘れさせましょう。

出して欲しくて鳴いても気かけないようにして、飼い主さんも一緒に頑張りましょう。

慣れたら、まずはケージのあるお部屋で自由にして、その後、他への行き来を自由にしましょう。

合わせて脱走防止策も設置しましょう。室内でもキャットタワー、トイレ、爪とぎ等、

猫の生態を理解した環境を整えあげることで十分に快適な環境になります。



問合せ先 川越市保健所 食品・環境衛生課
電話：049-227-5103
（平日8時30分～17時15分）



川越市マスコットキャラクター
ときも

